

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局
【提出日】	平成30年12月21日
【会社名】	株式会社ディー・エル・イー
【英訳名】	DLE Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 椎木 隆太
【本店の所在の場所】	東京都千代田区麴町三丁目3番地4
【電話番号】	03-3221-3980
【事務連絡者氏名】	執行役員 高倉 喜仁
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区麴町三丁目3番地4
【電話番号】	03-3221-3980
【事務連絡者氏名】	執行役員 高倉 喜仁
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

平成30年12月20日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

当社は、当社の子会社であるdouble jump.tokyo株式会社（以下、double jump）の株式を、株式会社gumiの連結子会社である株式会社gumi VR（以下、gumi VR）へ一部譲渡することを決定いたしました。

(1) double jumpの概要

(1)名称	double jump.tokyo株式会社	
(2)所在地	東京都千代田区麹町三丁目3番地4	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 上野 広伸	
(4)事業内容	ブロックチェーンゲーム開発	
(5)資本金	49百万円	
(6)設立年月	平成 30 年 4 月	
(7)大株主及び持株比率	株式会社ディー・エル・イー 54.10% 上野広伸 17.01% 株式会社でらゲー 13.76%	
(8)当社と当該会社との間の関係	資本関係	当社54.10%出資の非連結子会社であります
	人的関係	当社執行役員及び当社子会社取締役が当該子会社の取締役2名を、当社職員が当該子会社の監査役1名兼務しております
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	子会社であるため関連当事者に該当します
(9)当該会社の経営成績及び財政状況（注）		
決算期	平成30年6月期	
純資産	88百万円	
総資産	96百万円	
1株当たり純資産額	33,483.89円	
売上高	－百万円	
営業利益	△10百万円	
経常利益	△10百万円	
当期純利益	△10百万円	
1株当たり当期純利益	△6,865.15円	
1株当たり配当金	－円	

（注）当該会社の設立年月は平成30年4月であり、業績が確定している会計年度が平成30年6月期のみであることから、当該会計年度業績のみを記載しております。

(2) gumi VRの概要

(1)名称	株式会社gumi VR	
(2)所在地	東京都新宿区西新宿 4 丁目34番 7 号	
(3)代表者の役職 ・氏名	代表取締役社長 國光 宏尚	
(4)事業内容	VR/ARに関するハードウェア、ソフトウェア及びコンテンツの開発並びにVR/ARに係る投資	
(5)資本金	100百万円	
(6)設立年月	平成 29 年 6 月	
(7)大株主及び持株比率	株式会社gumi 100.00%	
(8)当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません
(9)当該会社の経営成績及び財政状況（注）		
決算期	平成30年 4 月期	
純資産	3,135百万円	
総資産	3,137百万円	
1 株当たり純資産	1,567,656.14円	
売上高	－円	
営業利益	△9百万円	
経常利益	△5百万円	
当期純利益	△5百万円	
1 株当たり当期純利益	△2,940.82円	
1 株当たり配当金	－円	

（注）当該会社の設立年月は平成29年 6 月であり、業績が確定している会計年度が平成30年 4 月期のみであることから、当該会計年度業績のみを記載しております。

(3) 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1)譲渡前の所有株式数	1,431 株（議決権所有割合：54.10%）
(2)譲渡株式数	330株
(3)譲渡価額	51百万円
(4)譲渡後の所有株式数	1,101株（議決権所有割合：41.63%）

(4) 売却方法

相対取引によるものであります。

3. 当該事象の損益に与える影響額

本件株式譲渡の実行により、平成31月 6 月期第 2 四半期の連結財務諸表及び個別財務諸表において、関係会社株式売却益41百万円を計上いたしました。

なお、double jumpは非連結子会社であるため、連結財務諸表においても特別利益が発生しております。

以 上